

農業者年金を受給されている皆さんへ

農業者年金現況届を提出してください

- 提出期限 6月28日(金) まで
- 提出先 白石町役場 2階 農業委員会事務局

毎年5月末日に年金の受給を継続するための『現況届』が、農業者年金基金から直接受給者に送付されます。提出期間内に現況届を必ず提出してください。

ご注意下さい

現況届が期間内に提出されない場合は、提出されるまでの間、年金の支払いが差し止められます。

問 農業委員会 農政係 ☎0952-84-7127

ただ今、「春の農作業安全運動」実施中

5/1～6/30は、「春の農作業安全運動」期間です。地域みんなで目指そう農作業事故ゼロ!

危険予測で安全確保

農業機械の作業で特に注意すべき事項

トラクターなどの転倒、転落による死亡事故が発生しています。道路の路肩や圃場の出入り口、傾斜地でのトラクター等の転倒、転落に十分注意しましょう。

トラクターなどで道路を走行する時には、反射板や低速車マークを取り付け、後方から追突されないよう十分注意しましょう。

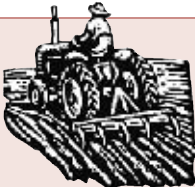
作業を始める前には、農機具の取扱説明書の確認や、整備点検を行い、安全な運転操作に努めましょう。

機械の修理・点検や稲わらなどを除去する時などは、必ずエンジンを停止させましょう。

農業機械以外の作業で特に注意すべき事項

脚立やはしごなどを使つての作業は、落下や転倒をしないよう、足場に十分注意しましょう。

◎適度な休憩をとり、ゆとりをもって作業しましょう。



佐賀県農林業機械化協会・佐賀県園芸課・白石町役場産業課

平成25年度狩猟免許試験実施のお知らせ

●狩猟免許試験の日程

回数	日 時	場 所	区 分	申込期限
1	平成25年7月10日(水) 9:30～17:00	唐津総合庁舎 (唐津市二タ子3-1-5)	あみ猟・わな猟	6月26日(水)
2	7月24日(水) 9:30～17:00	佐賀県射撃研修センター (佐賀市大和町大字久池井3669)	あみ猟・わな猟	7月10日(水)
3	8月11日(日) 8:30～17:00	佐賀県射撃研修センター (佐賀市大和町大字久池井3669)	あみ猟・わな猟□ 第一種銃猟・第二種銃猟	7月29日(月)
4	平成26年1月26日(日) 9:30～17:00	森林会館 (佐賀市本庄町本庄278-4)	あみ猟・わな猟	平成26年1月14日(火)

●手数料および試験の内容

1	狩猟免許を初めて取得する人□	手数料	5,200円	〔試験の内容〕 知識試験・適正試験・技能試験
2	現在狩猟免許をお持ちの人□	手数料	3,900円	

申込書配布、提出先

- ◆(社)佐賀県猟友会 TEL:0952-26-6543
- ◆(社)佐賀県猟友会白石支部(支部長 副島 桂) TEL:0952-84-2831

添付書類等

- ・鉄砲所持許可証(写)または医師の診断書
- ・佐賀県収入証紙
- ・写真1枚

問 佐賀県生産者支援課 中山間・鳥獣対策担当 ☎0952-25-7113
産業課 振興係 有害鳥獣担当 ☎0952-84-7121

児童手当の現況届は6月中に!

現況届は、毎年6月1日の状況を把握し、6月分以降の児童手当等を引き続き受ける要件(児童の監督や保護、生計同一関係など)を満たしているかどうかを確認するためのものです。(公務員の人は勤務先への届出となります)

提出がない場合には、6月分以降の手当が受けられません。

ご注意ください。

詳しくは、6月の支払い通知と一緒に案内通知を送付します。

現況届について

	6月						
受付期間	17日 (月)	18日 (火)	19日 (水)	20日 (木)	21日 (金)	22日 (土)	23日 (日)
地 域	白石地域		福富地域	有明地域			全地域
受付時間	8時30分～17時						8時30分～17時
受付場所	役場1階会議室1						役場1階会議室 1

※混雑を避けるため、地域ごとに日程の割り振りをしていますが、他地域の受付日でも届けが可能です。22日(土)を除く上記期間内に届けてください。

※23日(日)は閉庁日ですが、平日の来庁が難しい人のために受付日を設けました。

対 象 者

中学校卒業まで(15歳に達した後、最初の3月31日まで)の子どもを養育している人

支 給 額

3歳未満 一律 15,000円
3歳以上小学校終了前 10,000円(第3子以降は15,000円)
中学生 10,000円

※児童を養育している人の所得が所得制限限度額以上の場合は、特例給付として月額一律5,000円を支給します。

支 給 時 期

毎年6月、10月、2月に、それぞれ前月分までの4ヵ月分手当を支給します。

問 保健福祉課 福祉係 ☎0952-84-7116

農業を始めたい人を青年就農給付金で支援します

種類および内容

準 備 型：就農に向けて、県農業大学校、先進農家等において研修を受ける人に、**年間150万円**を給付します(最長2年間)。

経営開始型：経営リスクを負って新規就農する人に、**年間150万円**を給付します(最長5年間)。



農業を始める人を応援するため、平成24年度から原則45歳未満を対象とした青年就農給付金事業が始まりました。農業経営者になることに強い意欲をもった皆さんに、就農前の研修に専念していただくため、また、新規就農した皆さんの経営が軌道に乗るまでの間を支援するため、給付金を給付します。

主な要件

準 備 型：①研修終了後に独立・自営就農または雇用就農を目指すこと(就農しない場合、返還あり)
②県が認める研修機関・先進農家等で、概ね1年かつ概ね1,200時間以上研修すること

経営開始型：①独立・自営就農であること
②農業経営を開始して5年後までに農業で生計が成り立つ計画であり、かつ、計画の達成が実現可能であると見込まれること
③市町が作成する「人・農地プラン」に「今後中心となる経営体」として位置付けられること

※詳細な要件等ありますので、まずは右記の連絡先にお問い合わせください。

問 産業課 振興係 ☎0952-84-7121